



国際市民フェスティバル 9月30日



WORLDを身近に

外国人と市民の交流を深めてもらおうと「国際市民フェスティバル」が国際文化会館で開催されました。ステージでは、ニュージーランド・フォクストンの友好訪問団による伝統歌や踊りの発表、世界各国の民族衣装のファッションショーなどが行われました。屋外にはカレーやケバブなど世界の料理の模擬店が並び、その香りに立ち止まったり土産を買い求めたりする人の姿も。台風の影響で縮小開催となりましたが、多くの人でにぎわいました。



②



③



④



① 色彩豊かな民族衣装に身を包んで ② 英語を使った体験イベント ③ 友好訪問団による先住民族マオリの歌と踊り ④ 世界の料理を求めて

成田空港周辺中学生英語スピーチコンテスト 10月6日



伝えたいという思いで熱弁

もりんぴあこうづで「成田空港周辺中学生英語スピーチコンテスト」が開催されました。これは英語の発表を通じて、語学力の向上と学生相互の交流を図ることを目的に実施されているもの。市内外から27校124人が参加し、身ぶりを交えて発表しました。本市からは中台中の生徒がスピーチの部で、公津の杜中の生徒が2年生暗唱の部で最優秀賞を受賞。また中台中が総合成績で優勝するという素晴らしい成果を収めました。



聴衆に訴えかけるように発表

からくり時計完成披露式典 10月7日



新たなランドマークが誕生

JR成田駅前広場に「成田からくり時計」が設置され、完成披露式典が行われました。このからくり時計は、成田に思い入れのある人から、市のますますの発展を願い寄贈されました。からくりの内容は、人形が成田祇園祭をイメージしたお囃子を演奏したり、歌舞伎を演じたりするもの。からくりが動作を始めると、多くの人が足を止めて見入っていました。



完成を記念してテープカット

AR

写真だけでは伝えきれない魅力を動画で!!

「まちのできごと」に掲載されている写真から、AR(拡張現実)を利用してスマートフォンやタブレットなどで、動画を見ることができます。右にある二次元バーコードからCOCOAR2アプリをダウンロード。アプリを起動してARマークが付いたコーナー全体にかざすと動画が見られます。



アプリアイコン

iOS・Android対応

スポーツフェスティバル 10月6日



優勝目指して一致団結

多くの人にスポーツに親しんでもらおうと「成田スポーツフェスティバル」が中台運動公園陸上競技場で開催されました。地域や学校の仲間とチームを組んだ参加者は、綱引きや玉入れ、長縄の8の字跳び、成田ソラあんばん食い競走などさまざまな種目に挑戦。優勝を目指して熱い戦いを繰り広げる姿に、応援に駆け付けた仲間からはたくさんの声援が送られ、会場は大いに盛り上がっていました。



①仲間の熱い応援を受けて力を振り絞る②大きく口を開けて③勝利のハイタッチ④跳んだ回数を競う8の字跳び

消防署見学 10月12日



見て触れて学ぼう

消防署の取り組みを知ってもらおうと「消防署見学」が三里塚消防署で行われ、地元三里塚小学校の4年生約70人が訪れました。児童たちは防火・救急などの仕事や消防車両について学んだり、訓練の様子を動画で見たりしました。その後、建物内の見学や防火服の着用体験を行い、最後は航空機災害用大型化学車との綱引きに挑戦。精いっぱい引っぱり車を動かすことができると、笑顔で喜びを分かち合っていました。



消防車両との力比べ

NARITA花火大会in印旛沼 10月13日



夜空を彩る光と音の共演

成田の秋の風物詩「NARITA花火大会in印旛沼」がニュータウンスポーツ広場で開催されました。歌舞伎の音楽に合わせて打ち上げる花火歌舞伎や花火師による芸術玉などさまざまなプログラムが生まれ、1万2,000発の花火が音楽やメッセージに合わせて打ち上げられました。フィナーレを飾る「NARITA黄金伝説」では、秋の夜空が黄金に輝き、会場を埋め尽くしたたくさんの観客が感動して歓声を上げていました。



美しく迫力満点の連発花火